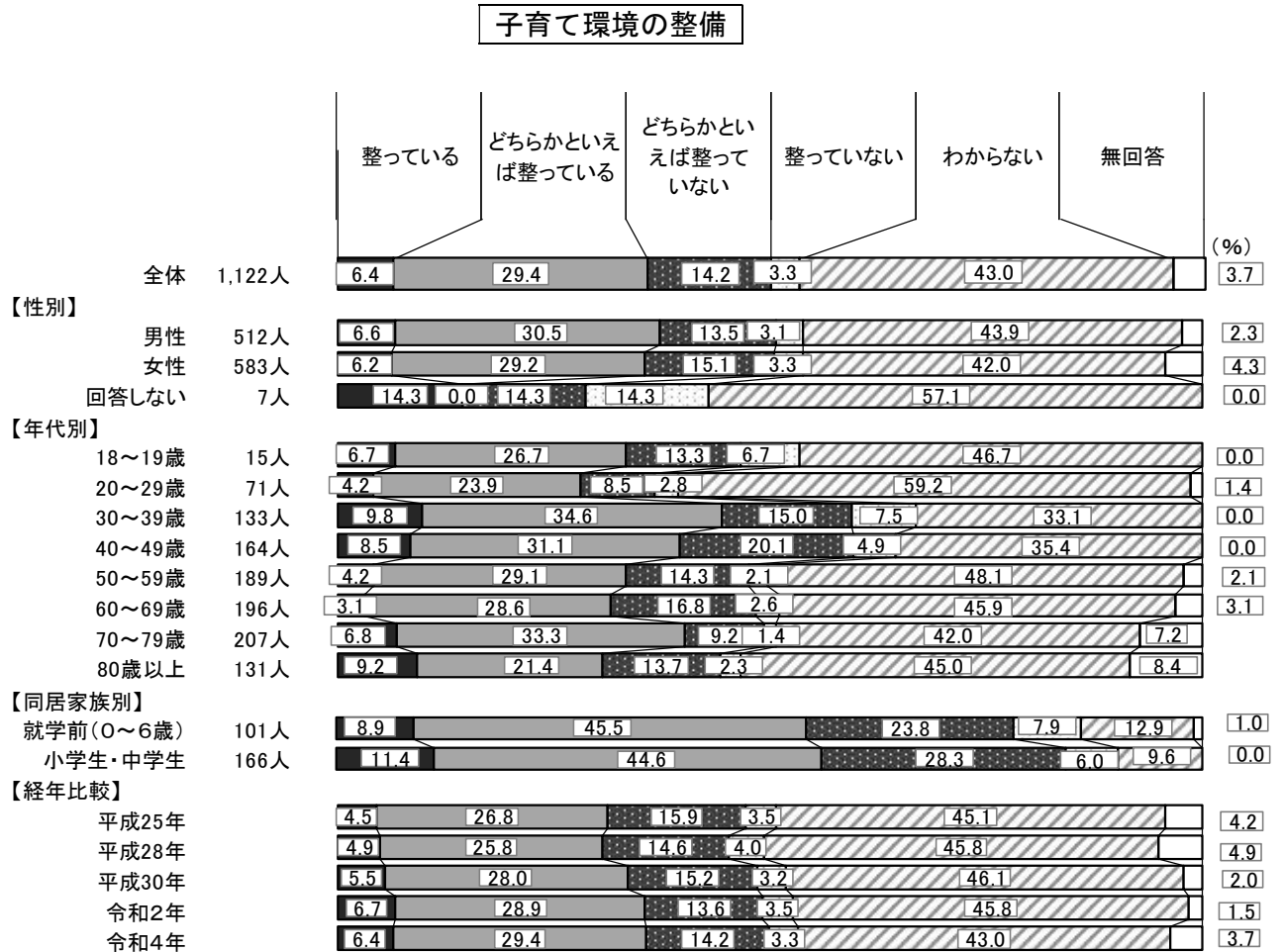


2 子どもの分野について

2-1 子育て環境の整備

◆ “子育て環境が整っている” 35.8% ◆

問5. あなたは、東松山市は子育てしやすい環境が整ったまちだと思いますか。1つ選び、番号を○で囲んでください。



全体では「整っている」と「どちらかといえば整っている」をあわせた“子育て環境が整っている”の割合が35.8%、「わからない」の割合が43.0%、「どちらかといえば整っていない」と「整っていない」をあわせた“子育て環境が整っていない”の割合が17.5%となっています。

年代別でみると“子育て環境が整っている”は、30～39歳で44.4%で最も高くなっています。一方で子育て世代である30～39歳、40～49歳では“子育て環境が整っていない”が2割前半～2割台半ばと他の年代に比べ高くなっています。

同居家族別のうち、子育て中の家族のいる世帯でみると、就学前(0～6歳)の子と同居では“子育て環境が整っている”(54.4%)が“子育て環境が整っていない”(31.7%)を22.7ポイント上回っており、小学生・中学生と同居では“子育て環境が整っている”(56.0%)が“子育て環境が整っていない”(34.3%)を21.7ポイント上回っています。

令和2年度調査と比較すると、大きな変化はみられませんが、平成28年度調査以降、“子育て環境が整っている”は緩やかな増加傾向にあり、今年度調査では最も高くなっています。

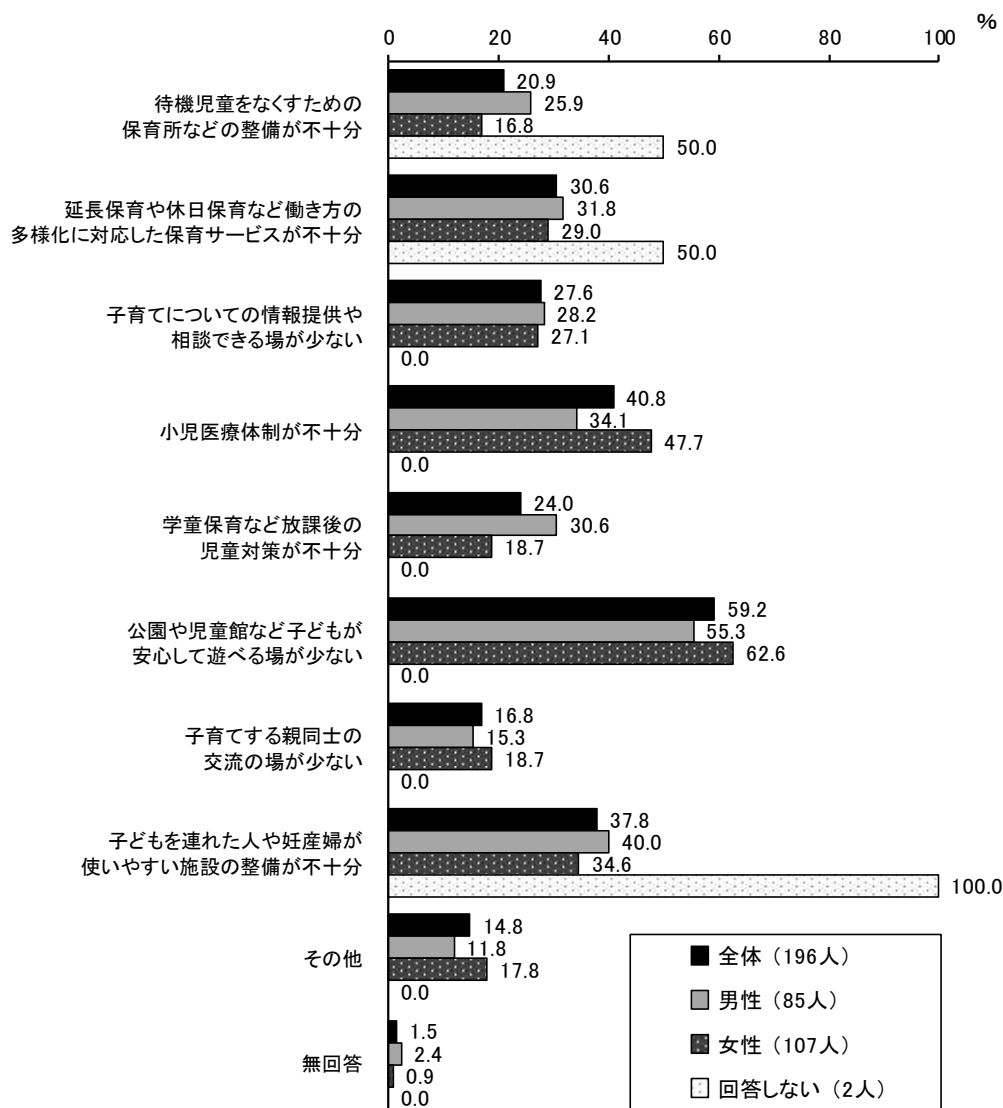
2-2 子育て環境が整っていない理由

◆「公園や児童館など子どもが安心して遊べる場が少ない」59.2%、「小児医療体制が不十分」40.8%◆

(問5で「どちらかといえば整っていない」または「整っていない」とお答えの方におたずねします。)

問5-1. その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

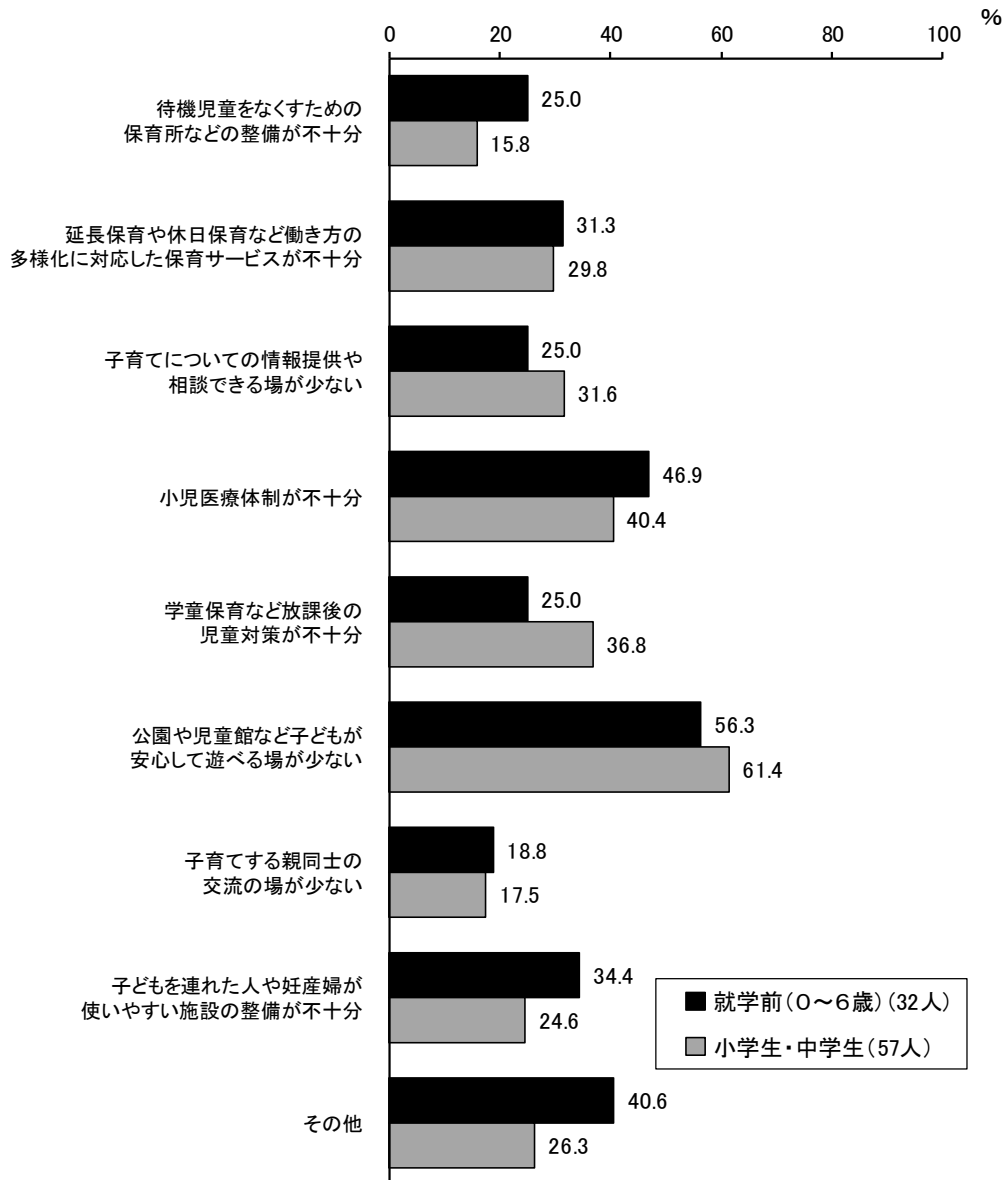
子育て環境が整っていない理由（全体・性別）



全体では「公園や児童館など子どもが安心して遊べる場が少ない」の割合が59.2%と最も高く、次いで「小児医療体制が不十分」の割合が40.8%、「子どもを連れて人や妊産婦が使いやすい施設の整備が不十分」の割合が37.8%となっています。

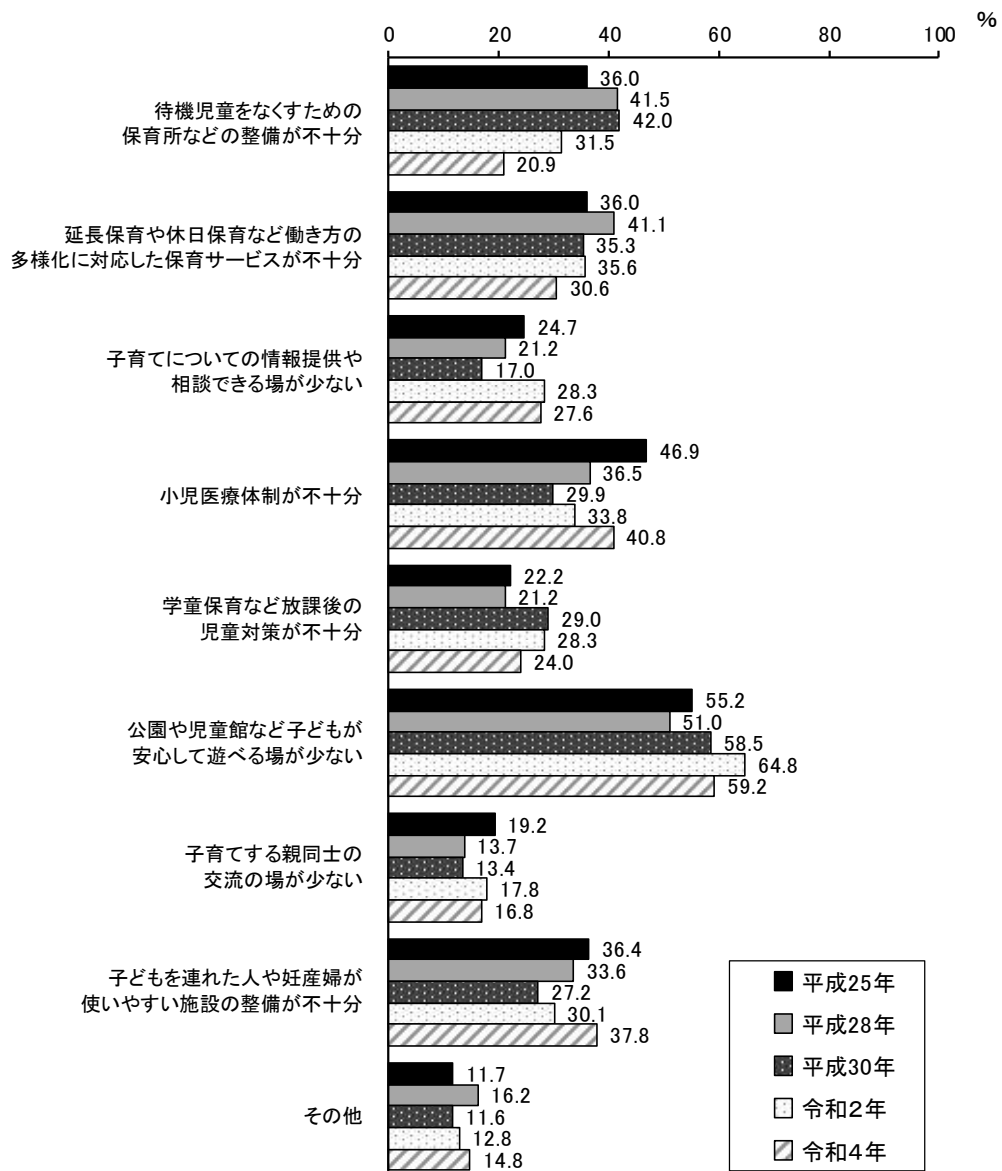
性別で見ると「小児医療体制が不十分」は女性（47.7%）が男性（34.1%）を13.6ポイント、「公園や児童館など子どもが安心して遊べる場が少ない」は女性（62.6%）が男性（55.3%）を7.3ポイント上回っています。

子育て環境が整っていない理由（同居家族別）



同居家族別のうち、子育て中の家族のいる世帯でみると、「公園や児童館など子どもが安心して遊べる場が少ない」は、就学前（0～6歳）の子と同居が 56.3%、小学生・中学生と同居が 61.4%とそれぞれ最も高くなっています。次いで就学前（0～6歳）の子と同居では「小児医療体制が不十分」が 46.9%、「子どもを連れて人や妊産婦が使いやすい施設の整備が不十分」34.4%と続いています。また、小学生・中学生と同居では「小児医療体制が不十分」40.4%、「学童保育など放課後の児童対策が不十分」（36.8%）と続いています。

子育て環境が整っていない理由（経年比較）



令和2年度調査と比較すると、「子どもを連れて人や妊産婦が使いやすい施設の整備が不十分」が7.7ポイント、「小児医療体制が不十分」が7.0ポイント増加しています。一方、「待機児童をなくすための保育所などの整備が不十分」は10.6ポイント減少しており、平成30年度調査以降減少しています。